



おかげさまで70年



ENGARU SHINKIN BANK

ごあいさつ

平素は、格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当金庫は、2020年7月19日をもって創立70周年を迎えることとなりました。

これもひとえに、地域のみなさまの変わらざるご愛顧ご支援の賜と存じ、

深く感謝とお礼を申しあげる次第でございます。

今後も、「誠実、勤勉で、信頼されるえんしんを築こう。」をスローガンに

役職員一同切磋琢磨し、みなさまのご期待に応えていく所存でございますので、

より一層のご指導とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



理事長 島田光隆

Contents

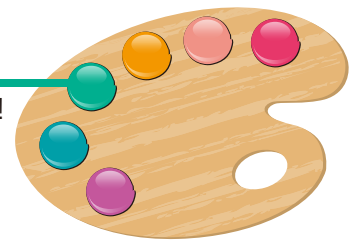
名所再発見	湧別町郷土館 (湧別町)	1
えんしんのわ	(有)白楊舎・(税)伊東会計事務所	3
えんしんの取り組み	行事・イベント	5
えんしんの人づくり		9

決算のお知らせ	13
えんしんトピックス	15

<http://www.shinkin.co.jp/engaru/>

遠 軽 信 用 金 庫





北海道指定史跡「シブノツナイ竪穴住居跡」

湧別町川西地区のオホーツク海に面した平坦地に位置する集落遺跡「シブノツナイ竪穴住居跡」は、665軒もの竪穴住居跡が窪みのままの良好な状態で残されていることから、昭和41年に北海道の文化財に指定されました。発掘調査によって、竪穴の分布範囲や各竪穴の形・大きさなどが明らかになり、また発掘された土器の種類などから、住居跡のほとんどが縄文時代（約1,000年前）のものと推定されています。さまざまな形の窪みのまま残った竪穴住居跡は全国でも珍しく、広い範囲に分布している様子は貴重な光景。郷土館内では、定期的に最新の調査報告などを展示する特設コーナーも設けられるのでこちらも注目です。

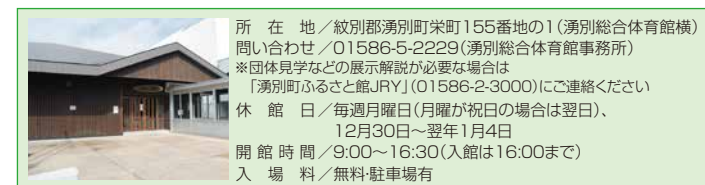
※遺跡には牛の放牧地が隣接しているため、見学する際に家畜への感染症予防の対策が必要になる場合があります。団体見学を希望する際は、一度「湧別町ふるさと館JRY」までお問い合わせください。



町内で発見されたナウマンゾウの臼歯

湧別町東芭露で発見されたナウマンゾウの臼歯は、注目の展示のひとつです。道内で発見されたナウマンゾウの化石は、ほとんどが12万年前頃の地層から出ていますが、湧別で発見されたナウマンゾウの臼歯はなんと道内で唯一3万年前の寒冷な時期に生活していた個体だと判明しました。もともとナウマンゾウは温暖な環境に生息する動物だったため、この時期に生息していたことが考えられるこの化石は、とても貴重な資料なのです。

そのほか、このエリアの歴史を語るなら外せないのが、川西オホーツク遺跡から出土した牙製彫刻。この遺跡の時期は9世紀頃と考えられており、セイウチの巨大な牙を材料に、子グマの姿を模した彫刻が発見されています。郷土館で展示している彫刻の精巧さにぜひ注目してみてください。



所在地／紋別郡湧別町栄町155番地の1（湧別総合体育館横）
問い合わせ／01586-5-2229（湧別総合体育館事務所）
※団体見学などの展示解説が必要な場合は
「湧別町ふるさと館JRY」(01586-2-3000)にご連絡ください
休館日／毎週月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）、
12月30日～翌年1月4日
開館時間／9:00～16:30（入館は16:00まで）
入場料／無料・駐車場有

●湧別町郷土館

多彩な展示物に注目! 湧別の歴史がコンパクトに紹介された湧別町郷土館

湧別総合体育館に隣接している郷土館。

昭和51年3月10日に開館し、旧湧別町の開基100年を迎えた昭和57年には、

展示資料を充実させるための改装が行われました。

町内で発見されたナウマンゾウの歯や遺跡から出土した土器や石器など、

開拓の歴史がテーマごとに展示され、湧別の歴史が見やすく、コンパクトに紹介されています。



見てたえのある多彩な展示物に注目

遺跡や出土品といった周辺地域の貴重な考古学的資料から漁業・農業・林業・商業のあゆみ、町民たちの暮らしを支えてきた道具の移り変わりなど、博物館を意識しているという多彩な展示が魅力です。また、地域で起きた悲惨な事件である「機雷の爆発」を伝える資料やオホーツク海岸沿いの流氷によって生まれた「アイスプーム」についての特別展示も設置。施設面積は約360㎡とそれほど広くない空間ながら、湧別町の歴史をさまざまな角度で知ることができ、とても見てたえのある施設になっています。



大迫力のトドのはく製がお出迎え

施設入口の正面から出迎えるのは、湧別町沖約20kmの地点で流氷の上にいるところを捕獲された巨大なトドのはく製です。全長はなんと3.8m、重量は1.2トンもあり、さすがに現在ではこれほど大きなトドが湧別町沖で見られることは無くなってしまったそう。まさに「海のギャング」と呼ばれるトドの大迫力のはく製のほか、オホーツクの海と陸に棲む生き物たちが紹介されています。

有限会社 白楊舎

味にこだわる自家製商品が道内外で好評
挑戦し続ける気持ちが会社の発展につながる

手軽でおいしいと好評の

「てぬきのできるご飯のもと」をはじめ

各種缶詰や肉製品を

製造・販売している「白楊舎」。

物産展やコラボレーションなど

さまざまな展開を実現させていく

の場社長にお話を伺いました。

代表取締役 的場 秀太 さん

多彩な食材とのコラボが実現した 「ご飯のもと」

当社は食品加工工場として昭和26年に創業し、来年の10月で70周年を迎えます。ハム・ソーセージの製造・販売、山菜・農産物の缶詰、えぞ鹿や熊、トド、イノシシなどの委託加工などを取り扱いつつ、先代社長の頃に混ぜご飯の素を開発。現在のヒット商品である「てぬきのできるご飯のもと」が生まれました。直営店、ならびにネット通販などで、竹の子、鶏ごぼう、舞茸、帆立、豆五目、ひじきという定番の6種類に、あさり、たこめし、しらす昆布の催事限定商品3種類を加えた9種が販売中です。もともと近隣の山で採れた筍やワラビなどの山菜を長期保存するための缶詰を製造していた中で、缶詰に詰める際に切り取って余った部分を有効活用できないかということで、刻んで混ぜご飯の素にするアイデアが採用されました。

2008年に私が社長に就任してからは、商工会の勉強会で出会った仲間たちや物産展での出会いなどを通して世界も広がり、混ぜご飯の素の種類もさらに増えました。

さまざまな地域の商品開発の方と繋がりができ、羅臼の昆布や名古屋のしらす、三重県伊勢のひじきなどの多彩な名産品を使って、催事限定の商品やメディアとのコラボ商品なども実現しました。



「てぬきのできるご飯のもと」

鶏ごぼう(200g/370円)、舞茸(200g/480円)
など6種類(竹の子、帆立、豆五目、ひじき) +
(あさり、たこめし、しらす昆布の催事限定商品)3種類



直営店

JR白滝駅より徒歩5分。国道333号線沿いにあり
観光客の立ち寄りスポットとなっている



イベントや勉強会など、さまざまな 情報を共有

遠軽信金さんとは創業当時からの付き合いをさせていただいております。経営相談や勉強会などの案内をいただき、イベントの店にお声がけいただくこともあります。旭川市で開催されている食の祭典「旭川駅マルシェ」への店でもお世話になり、イベント当日は信金さんのスタッフの方々が応援に来てくださいましたね。また、年金受取の口座を指定されているお客様への誕生月のプレゼントとしても、当社の商品を使っています。



地元に愛されている精肉店で
あり、自社商品をはじめとした
さまざまな食料品が並び店内

さらなる発展を目指して ハム・ソーセージを強化

今後の目標としては、主力商品である「てぬきのできるご飯のもと」をはじめとした自社商品の缶詰、狩猟シーズンにおける肉の委託加工という2つの柱に加え、ハム・ソーセージの製造販売をさらに強化していけたらと考えています。北海道産の肉を使用したハムやソーセージ、ベーコン、燻製などの手作り製品を販売しており、歓送迎会などのオードブルやお土産などでご購入してくださる方も増えてはいますが、まだまだ知名度という部分では足りない状況です。先々代のあみ出した秘伝の味を守り続けており、



「ハム&ソーセージ」

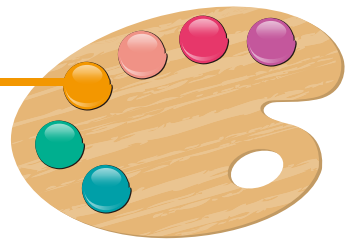
ベーコン(100g/300円)、
ラックスハム(100g/350円)など、
自家製ハム&ソーセージも種類豊富

り、ベースとなるタレを素材に合わせてアレンジしながら味を進化させている自信作なので、これらの商品をみなさんに知っていただくチャンス積極的に創っていきたいですね。ゆくゆくは、物産展への出品やその場でおいしく提供できるようなレストランを立ち上げたいという夢がありますね(笑)。

確かな味を守り続けつつ、新たな進化をも遂げていく柔軟な発想。
的場社長のチャレンジ精神が垣間見える素敵なお話でした。

食品加工・販売
有限会社 白楊舎

本 社:紋別郡遠軽町白滝299番地 TEL:0158-48-2265 FAX:0158-48-2770
直営店:紋別郡遠軽町白滝816番地 【営業時間:9時~18時、水曜定休】 TEL:0158-48-2064
【ホームページ】 <http://www.shm-hakuyosha.co.jp/index.html>



税理士法人伊東会計事務所

地域が元気になることが私共の願い
お客様にさらにご満足いただけるよう努力したい

北見市内に事務所を構える「伊東会計事務所」。

依頼された税務をこなすだけでなく

地域の活性化と

その成長に役立つ存在でありたいと願う

伊東隆志所長に

仕事に対する信条や

今後の事務所の在り方など

さまざまなお話を伺いました。

税理士・行政書士 伊東 隆志 さん



2人体制になり仕事の正確性も 格段にアップ

2019年の8月から税理士
2名での業務体制になりました。

新たな仲間となった柴田浩嗣先生は、私の高校の2年後輩で私と同様に税務署出身という経歴を持っています。柴田先生の印象は、自分自身をしっかり持っている方で、役所出身なだけあって仕事も丁寧です。私となんと



柴田浩嗣先生

「今は所長の補佐として業務を行い、理想の事務所作りに貢献していきたいと思います」
(柴田談)

なく顔も似ているので、「兄弟ですか?」と言われることもあるんです(笑)。私は国税局の調査課にいたこともあり法人税が得意で、柴田先生は個人関係の税金、特に所得税が得意と、それぞれに得意分野が違うことで対応力も広がっていると感じますね。それに1人で業務していると、仕事に没頭して周囲が見えにくくなってしまい、ミスに気付けないということもあります。2人体制でお互いにそれを指摘し合うことができるので、正確性も格段にアップしたと思います。

お客様が増えて私一人では手一杯な状態だったタイミングに、柴田先生という心強い仲間ができたことで今後の事務所の展開の仕方も明確になりました。ゆくゆくは柴田先生に、今の私の立ち位置のようにすべてのお客様を把握してもらい、私は全体を俯瞰してマネジメントできるような体制にしていきたいです。また、さらに数年後のビジョンとしては、当事務所を担ってもらうための若い税理士に来てもらって3人体制で業務を行うことで、お客様により一層満足していただけるようなお手伝いができればと考えています。



普段はユニークで親しみやすいキャラクターと所員が言っていたのが印象的

えんしんとは事務所立ち上げからの お付き合い

遠軽信金さんとのお付き合いはとても長く、父がこの事務所を立ち上げた昭和48年にはすでに口座を持っておりました。また、義父が北見市内でおやき店を経営していた際に総代を務めておりましたが、引退する際に後任として私に声をかけていただいたという繋がりもあります。信金さんは、支店長さん方も頻繁に顔を出してくださって、さまざまな情報を共有してくださるのでとても信頼できるイメージですね。



所長と所員の好きな絵画や本に囲まれた遊び心溢れる事務所ロビーは、大人でもワクワクする空間



数年後を見越した計画や事務所の体制づくりなど、
常に挑戦し続ける伊東所長の仕事への情熱が伝わるお話でした。

北海道税理士会所属
税理士法人伊東会計事務所

北見市春光町2丁目159番地4 TEL:0157-24-4777 FAX:0157-23-4980

【ホームページ】 <https://www.itoh-kaikei.com>

えんしんの取り組み!

2020
3/19(木)

第13回夢付き定期預金《スーパードリーム》抽選会

「夢付き定期預金《スーパードリーム》」の第13回抽選会を当金庫本店で開催いたしました。

今回は第13回発売分(2019年4月1日～2019年9月30日発売)の抽選ということで、当金庫でお取り引きをいただいている4名のお客様にご協力いただき、ドリーム大賞及び1等から4等の当選番号を決定いたしました。

なお、今回の抽選ではドリーム大賞に4名のお客様が当選され、そのうち1名のお客様が最高懸賞金額100万円に当選されました。

【懸賞金内容】

ドリーム大賞100万円(10万円×10本連番)、
1等賞10万円、2等賞3万円、
3等賞1万円、4等賞1,000円

※当選金は、2020年3月31日に当選者の預金口座にお振り込みいたしました。



2019
10/24(木)

ビジネスマッチングin遠軽の開催



当金庫本店において、「ビジネスマッチングin遠軽」を開催いたしました。

この催しは、地元の食品メーカーに商社や百貨店等の食品バイヤーを紹介することにより、企業の商品開発や販路開拓を支援するものであり、遠軽町内4社の企業に参加いただきました。

夢付き定期預金 スーパードリーム

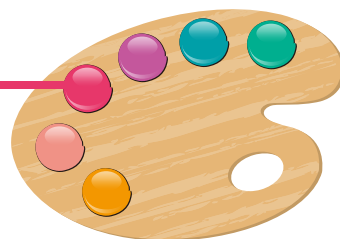
最高100万円が当たるチャンス!

懸賞金総額 発売総額 600億円の場合 **2,760万円**

賞種	金額	本数
ドリーム大賞	100万円	6本 (10万円×10本)
1等賞	10万円	60本
2等賞	3万円	120本
3等賞	1万円	600本
4等賞	1,000円	6,000本

※ドリーム大賞は、抽選で決まった1つの当選番号から昇順に10本連続した番号が全て賞金10万円の当選となるもので、10本連続で当選された場合、1本10万円×10本で最高100万円が当たります。
※取扱期間終了時において発売実績が600億円に満たない場合には、懸賞金の当選本数及び懸賞金総額が表示されている本数・金額より少なくなることがあります。

ENSHIN Participation event



遠軽信用金庫の行事・イベント

えんしんは地域住民の一員として、様々な活動に取り組んでおります。
今回は、2019年度下期(2019年10月~2020年3月)の活動をご紹介します。

2019 2020
10/4(金)~3/13(金)

ロビー展の開催

遠紋地域の営業店6店舗(本店営業部、本店南町出張所、生田原支店、丸瀬布支店、佐呂間支店及び紋別支店)において、地域貢献活動の一環として、地元の社会福祉協議会などと協力し、ロビー展を合計9回開催いたしました。

各団体の方々が創作した絵手紙、つるし雛、陶芸作品、書道及び障がい者アート等をロビーに展示し、窓口に訪れた大勢のお客様にご覧いただき、好評を得ました。



寿大絵手紙展(佐呂間支店)



アート活動支援室びかり作品展(丸瀬布支店)



生田原地域サロン陶芸作品展(生田原支店)

2019
11/24(日)

エコノミクス甲子園北海道大会の共催

高校生が金融経済知識をクイズ形式で競う「第14回エコノミクス甲子園北海道大会」が開催され、本部及び営業店から4名の職員がお手伝いとともに出場高校の応援を行いました。

遠紋地域からは遠軽高校及び湧別高校の2校が参加し、優勝こそ逃したものの、湧別高校が大会を最も盛り上げたチームに贈られる「パフォーマンス賞」を受賞しました。



遠軽高校チーム



パフォーマンス賞を受賞した湧別高校チーム

えんしんの取り組み!

2019
12/18(水)

2020
1/23(木)

えんしん金融教育講座の開催

遠軽高校及び湧別高校において、当金庫職員が講師となり「多重債務に陥らないために」というテーマで高校生向けの金融教育講座を開催いたしました。これから社会に巣立っていく高校3年生約180名を対象に、借金の意味やクレジットカードの使い方、多重債務に陥らないために今後の生活で気をつけて欲しいことなどを中心に講義を行いました。

受講された生徒達は、真剣に講師の説明に耳を傾けており、質疑応答でも多くの質問をするなど、「借入」についての理解を深めていただきました。



遠軽高校金融教育講座



湧別高校金融教育講座



2020
1/24(金)

遠軽高校3年生向け 進路講話

遠軽高校の3年生を対象に、当金庫の役員が講師となり、仕事への取り組み姿勢、SNSの正しい使い方、社内でのコミュニケーションの大切さなどについて講話を行いました。

当金庫ホームページで、消費者ローンをお申し込みいただけます。

えんしん
リフォーム
プラン



ご自宅の
リフォームに

えんしん
カーライフ
プラン



お車のご購入に

えんしん
教育プラン



お子様の
教育資金に

えんしん
教育カード
ローン



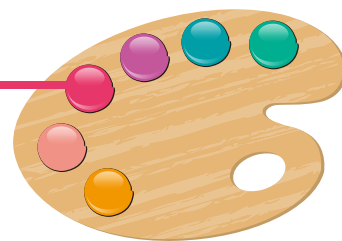
お子様の
教育資金に

えんしん
カードローン
太陽



カードで
お手軽に

上記商品については、ホームページでのお申し込みが可能です(2020年6月26日現在)。お申し込み後、仮審査を行い、ご融資が可能なお客様には、お取引店(ご希望店)において正式な申込手続きを行っていただくこととなります。詳しくは、当金庫ホームページをご覧ください。



2019 12/27(金) えんしんマネー教室の開催

当金庫本店において、小学生向け金融教育講座「えんしんマネー教室」を開催いたしました。

この講座は、小学生のうちから「お金」に対する正しい知識や上手な使い方を身につけてもらおうと毎年開催しているものであり、今年は遠軽町内4校の小学校から3・4年生30名が参加しました。

当金庫職員による講義のあと、本物の1億円の紙幣束(約10kg)を実際に持ち上げる体験や、模擬紙幣を使ったお札を速く正確に数える練習を行い、「お金」について楽しく学んでいただきました。



2019 2020 11/7(木)~2/26(水) 下期年金相談会の開催

2019年11月から2020年2月にかけて、各店舗に社会保険労務士を招き、お客様が年金の裁定請求手続き、繰り上げ、繰り下げ請求手続き等の相談を行う年金相談会を延べ7店舗で開催し、合計38名のお客様が相談されました。



2020 2/27(木) 大規模震災を想定した業務継続訓練

「平日の営業時間中に大規模震災が発生した」という想定で専務理事を中心に対策本部を設置して、店舗の被害状況、役職員の安否や被災状況を確認し、災害時における業務継続を確認する大規模震災対応訓練を行いました。

大規模震災等の緊急事態発生時であっても、社会インフラの一つとして金融サービスを安定的かつ継続的に提供していくことが金融機関の使命であることを自覚し、2018年9月に発生した北海道胆振東部地震によるブラックアウトの経験を忘れることなく、平時より危機管理態勢及び業務継続態勢の整備を図ることの重要性を再確認することができました。



24時間、受付中

**えんしん
カードローン
きゃっする**

カードで
お手軽に



**えんしん
個人ローン**

レジャーなどに



**えんしん
フリーローン**

自由に使える



**新型コロナウイルス
感染症の拡大に伴う**

**ご相談窓口を
設置しました**



詳しくは、当金庫ホームページをご覧ください

<http://www.shinkin.co.jp/engaru/>

えんしんの人づくり!

接客対応の技能向上

ロールプレイング大会の開催

日頃の営業活動における接客対応の技能向上を目的として、2011年から毎年、「ロールプレイング大会」を開催しております。

課題とするテーマは例年異なり、2019年度は、複合取引推進の技術向上を目指して各チームが自由にテーマを決め、実技審査の結果、札幌支店が最優秀賞を獲得しました。

大会の様子は、映像で店内勉強会等に活用するなど、お客様満足度の向上を目指し取り組んでおります。



最優秀賞を獲得した札幌支店チーム

接遇研修の実施

当金庫では、お客様から好感を持っていただけの対応を実践するため、毎年4月に全職員が「エチケットマナー研修」を行っております。また、女性職員は、お客様に美味しいお茶を

味わっていただくため、毎年、DVDにより研修を行い、美味しいお茶を入れるための湯のみの温め方、お茶の注ぎ方、お客様へのお茶の出し方などの練習を行っております。



若手職員の育成

入庫前研修・入庫式

当金庫には、毎年、高校や大学などを卒業したフレッシュな新入職員が入庫してきます。3月下旬に行われる入庫前研修では、預金、為替、手形小切手など金融の基礎知識のほか、札勘(1万円札100枚を正確に数える訓練)、電話対応の練習など信用金庫人として必須となる知識の習得を図っております。

また、毎朝の店舗清掃に始まり、えんしん職員としての心構え、コンプライアンスなどの理念教育など社会人として通用するための教育も行っており、将来の遠軽信金を担う人材の育成に努めております。

研修の最終日には、辞令交付式が行われ、辞令を受け取った職員は新たな決意を胸にそれぞれの店舗に配属されていきます。



若手職員に対するフォローアップ研修の開催

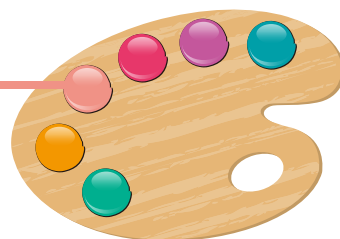


新入職員、入庫2年目の職員及び入庫3年目の職員を入庫年度別に本店に集め、遠軽町や当金庫の歴史、えんしん職員としてどのように地域に貢献していくかなど、基本理念の研修を行い、お客様から信頼される職員の育成に努めております。研修では、グループに分かれてお互いの悩みを話し合うなど、同期どうしの交流を深める場にもなっております。

新入職員研修

Human development

当金庫では、お客様の幅広いニーズに応えられるよう、さまざまな研修や外部講師を招いた勉強会を行い、人材の育成に努めております。



外部講師による各種勉強会の開催

中小企業支援能力強化研修



中小企業基盤整備機構から中小企業診断士をお招きして、中小企業支援能力強化研修を開催いたしました。

研修には旭川地区及び札幌地区の営業店職員合計39名が参加し、企業支援に対する経営相談の取り組みを積極的に行うための態勢や、ニーズに応じたきめ細かい経営支援に対する知識を深めることができました。

人材育成に係る講演会

(株)ライフ・アンド・シード代表取締役の中野 美加様をお招きして、人材育成に係る講演会を開催いたしました。研修には、常勤役員をはじめ、全営業店長及び部門統括役が参加し、離職を防ぐための具体策について知識を深めることができました。



専門知識の習得

事業性評価講座の開催

当金庫本店において、「事業性評価講座」を開催いたしました。

この講座は、信金中央金庫 中小企業支援部の職員を講師に、企業の事業内容や成長可能性を適切に評価することを目的に開催したものであり、融資担当者を中心に19名の職員が学びました。

参加した職員からは、「企業の本質を理解する努力が改めて必要と感じた。」「本当の意味で企業を把握し、評価することは難しいと改めて感じた。」など、目利き力の向上に繋がる講座となりました。



職員を外部研修に積極的に派遣

2019年度の外部研修派遣実績



全国信用金庫研修所(千葉県鎌ヶ谷市)	18名
全国信用金庫協会上級管理者アメリカ研修	2名
北海道信用金庫協会(札幌市)	27名
その他	41名
合 計	88名 (人数は延べ)

えんしんの人づくり!

旭川支店 窓口担当 鈴木 春菜



沖縄旅行にて

私は、新町支店、豊岡支店の勤務を経て、今年度から旭川支店に6年振り2度目の勤務となりました。2014年の入庫当時を振り返ると、窓口に来店されるお客様と上手に対応できるか不安がありましたが、多くの上司・先輩からのご指導や窓口対応の経験の積み重ねによりその不安もなくなり、任される仕事が徐々に増えたことを今でも覚えています。転勤により慣れ親しんだ店舗から異動することへの寂しさもありましたが、当金庫をご利用いただける多くのお客様と接する機会が増え、自分の知らない事やほかの職員の考え方を学ぶことで自分自身が成長していることを実感しています。

窓口業務は、正確で迅速な事務処理を行うことは勿論のことですが、来店されるお客様や、電話によるお問い合わせを受ける際の対応は、お客様の第一印象を決める大事なコミュニケーションであると思っています。

私が窓口業務で一番に大切にしていることは、どんなに忙しい時でもお客様対応は手を抜かず、常に笑顔忘れず、分かりやすく丁寧な対応を行うことです。また、お客様から相談を受けた内容を理解し、様々なご提案ができるように心がけ、お客様のご要望に応えるためにも日々の勉強や資格取得にも力を入れています。お客様から「あの時、丁寧に説明してくれてありがとうね。」と言われ、定期預金の預け入れをいただいた時は、「ああ、頑張ってたかった!」と充実感があり、「仕事のやりがい」と自分自身の「やる気」にも繋がっています。

これからもお客様にとって相談しやすく、当金庫に来店したいと思っていただける最高のテラーを目指し、さらにスキルアップしていきたいと思っています。

Comment

旭川支店 支店長 佐藤 淳志

鈴木さんは、持ち前の明るく元気でポジティブな性格で、何事に対しても積極的に取り組む姿勢から、職員やお客様からも親しまれるテラーとして日々成長しております。

常にお客様の意向を確認して丁寧に説明を行う謙虚な窓口対応は、後輩テラーのお手本となると感じております。鈴木さんの強みは、何事も前向きで強い責任感があるところなので、今後、後輩に目標とされる最高のテラーに成長することを願っております。

月寒支店 窓口担当 佐藤 珠美



ライブ会場にて

2017年10月から月寒支店に勤務し、窓口のテラーとして預金業務を担当しています。月寒支店は、地域の清掃などのボランティア活動や地元商店街主催のお祭りに積極的に参加し、地域の皆様との繋がりを大切にしています。ボランティアなどが終わった翌日には、知り合いになったお客様から、窓口でお礼のお言葉をいただくこともあり、私の励みになっております。

日々の窓口業務で心がけていることは、お客様にとって何がプラスになるかを考え、お客様の期待や希望に沿った対応をすることです。また、対応では、お客様の様々な考えや価値観を受け入れ、お客様の立場に立ち、お客様を思いやる気持ちを持つことが大切と感じております。

窓口では「スーパードリーム定期預金」や「定期預金」の推進をしています。その際、丁寧に商品の説明をするのはもちろんのこと、お客様に考える時間を持ていただき、「決して押し付けにならないように。」との思いで接しております。私の行動の一つひとつが遠軽信用金庫のイメージを作ると思いますので、今後もお客様の立場に立って「気持ちの良い対応」とは何かを考えながら行動していきたいと思っています。

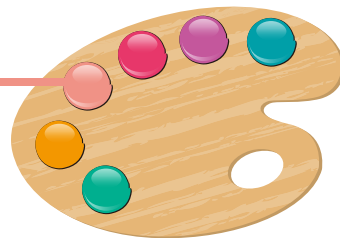
月寒支店は、4月に1名の新入職員が配属されました。現在は、後輩を指導する立場になり、私が新入職員の頃に指導してくださった当時の上司や先輩方のことをよく思い出します。今の私があるのも多くの時間と労力を割き、私を指導してくださった上司や先輩方のおかげです。ご来店いただいたお客様から「月寒支店に来て良かった。」と思っていただけるように、後輩をしっかり指導したいと思っています。

Comment

月寒支店 支店長 土田 浩平

月寒支店の勤務は3年目で、札幌市内にある4店舗全てを経験している窓口担当者です。ご来店いただいたお客様に対し、明るい笑顔と的確なセールスで定期預金を成約するなど、人一倍気遣いができる性格のため、佐藤さんのファンが多く、本当に心強い頼れるテラーです。

今年は、当支店に新入職員が配属となり、負担が掛かる場面もありますが、豊富な知識と感性の良さで、月寒支店を引っ張ってくれるものと期待しております。



中央支店 営業担当 関 竜一



富士登山駅伝競走大会応援事業にて

私は、2016年に遠軽信用金庫に入庫し、東支店、本店営業部勤務を経て今年4月から中央支店で営業担当者として活動しています。初めての札幌地区での勤務となるため、気を引き締め、緊張感を持って日々業務に取り組んでいます。

私たちは金融サービスを通じ、お客様に満足していただくことを目標に営業活動を行っています。今年は、残念ながら新型コロナウイルス関連などの暗い話題が目立っていますが、初めての地下鉄での通勤となりましたので、少しでも明るい話題や情報を提供できるように意識しながら、通勤時間も有効に活用して、新聞やニュースでの情報収集に励んでいます。

私は、2019年度第2回の定期性預金増強運動で、全店1位の成績を収めることができました。このような成績を収めることができたのは、たくさんのお客様からの応援や、上司や先輩のご指導のおかげであると思います。この思いを忘れずに、これからも「えんしん」とお取引いただいているお客様へ安心と満足をお届けしていきたいと心がけております。また、お客様から「この人が担当者でよかった」と思っていたかのように、明るく元気な営業担当者でありたいと思っています。

入庫して特に印象深かった経験は、昨年8月に遠軽商工会議所主催の「富士登山駅伝競走大会応援事業」に参加させていただき、富士山に登頂したことです。生まれて26年間、一度も登山経験はなかったため、過酷な山道に何度も諦めかけましたが、無事登頂できたことが一生忘れられない経験になりました。

プライベートでは今年4月に結婚し、とても充実した日々を送っています。新生活で不慣れなこともあります、互いに助け合い、公私共に精進したいと思っています。

Comment

中央支店 支店長 高木 義和

関君は、入庫5年目の「声が大きく、明るくフレッシュ」な職員です。昨年の「定期性預金増強運動で全店1位」、今年の「職場結婚」と公私共に充実して活動する姿は、店の雰囲気を変えるほどの影響力を発揮してくれています。また、体と声の大きさに似合わず、新しい取引先を繊細に把握する姿は本当に頼もしい限りです。これから益々活躍し、同僚や後輩からお手本とされる職員を目指して頑張ってくれることを期待しているところです。

本店営業部 営業担当 伊藤 遼馬



全道信用金庫野球大会での熱投

私は、2018年に遠軽信用金庫に入庫し、現在は、営業担当としてお客様のお宅や、企業様を訪問しています。私にとって遠軽信用金庫は、街の「信金さん」であり、高校生の頃から、千人踊り、夏祭りでのお神輿、クロスカントリースキー大会のボランティアなど、町の行事に大勢の職員が参加し、地元の方々と一緒になって活動している姿を見てきました。そのため、高校卒業後は、必ず「信金さん」に入り、遠軽町に恩返しをしたいという思いがありましたので、入庫以来、町の行事などに積極的に参加しています。

営業活動中は、お客様からの質問などに即答できない場面もありますが、必ず調べることを心がけており、調べてお答えした際に「伊藤君ありがとうね。」と感謝の言葉をかけていただくことがとても嬉しく、私の原動力となっています。これからも、一人でも多くのお客様に喜ばれるように心がけ、お世話になったお客様に恩返しができるように、仕事に取り組んでいきたいと考えています。

遠軽信用金庫では、クラブ活動が盛んに行われており、私は野球部に所属しています。毎年行われる全道信金野球大会の優勝に向けて練習に励んでおりますが、昨年は良い結果を残すことができませんでした。今年の大会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止から、大会が中止となりましたが、来年は、全道優勝を目指してギョッと体を絞り込んでいきたいと考えています。

今年度は、新入職員も配属され、後輩の指導を通じ、先輩としてお手本とならなければいけないことを実感しました。そのためにも、自分自身のレベルアップが必要であることから、しっかりと勉強し、足元を固めていくとともに、これまでに携わったことのない業務にも積極的に挑戦していきたいと思っています。

今後も、お客様第一であることを忘れず、一人でも多くのお客様に笑顔をお届けできるような営業活動を心がけていきたいと思っています。

Comment

本店営業部 部長 佐藤 祥昌

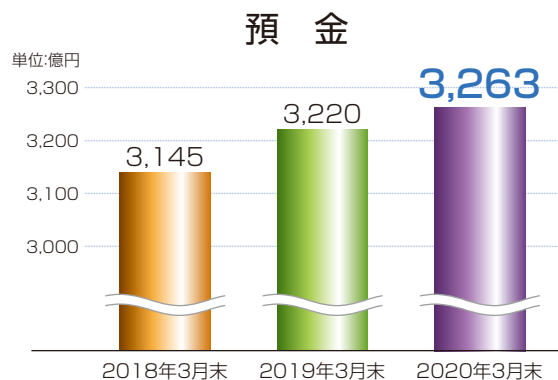
伊藤君は、180cmを超える巨漢からは想像しがたい優しさを持ち、常にお客様のことを考えている職員です。見た目からは想像できないソフトな口調に加え、黙々と業務に取り組んでいる姿はお客様からも好感を持っていただけており、お客様からいただく「いつも頑張っているね。」などの言葉が仕事の原動力や励みに繋がっていると感じています。

学生時代に培った「遠高野球部魂」と今までの経験を活かし、今年を飛躍の年にできるよう期待しています。

決算のお知らせ

2019年度の決算概況についてお知らせいたします。

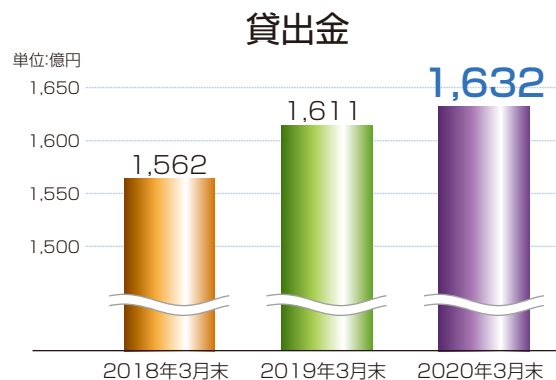
1 預金残高・貸出金残高



■ 預 金		(単位:億円)		
	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末	
残 高	3,145	3,220	3,263	
前期比増減	97	74	42	

預金は、プレミアム定期預金の推進など、個人預金を中心に堅調に増加し、期末残高は3,263億円(2019年3月末比42億円増)となりました。

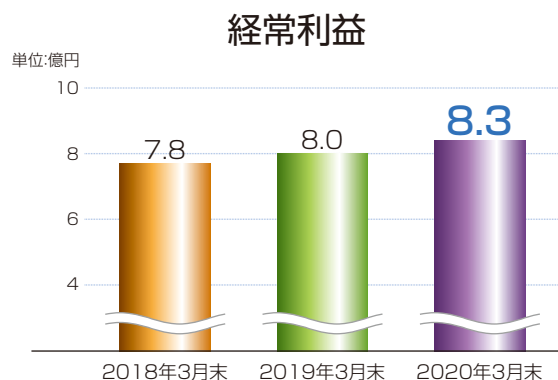
※預金には、定期積金及び譲渡性預金を含みます。



■ 貸出金		(単位:億円)		
	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末	
残 高	1,562	1,611	1,632	
前期比増減	108	49	20	

貸出金は、アパートローンなどを中心に積極的に推進したことにより順調に推移し、期末残高は1,632億円(2019年3月末比20億円増)となりました。

2 経常利益・当期純利益



■ 経常利益		(単位:億円)		
	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末	
経 常 利 益	7.8	8.0	8.3	
前期比増減	0.5	0.2	0.2	

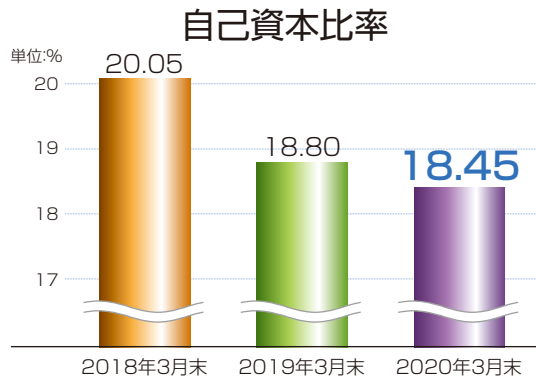
損益の状況は、資金運用利回りが低下するなか、本業の利益であるコア業務純益はほぼ前期並みを確保しました。また、不良債権処理費用(貸出金償却等)は増加しましたが、国債等債券売却益等の増加により、経常利益8.3億円(2019年3月末比0.2億円増)、当期純利益4.3億円(同0.6億円減)となりました。



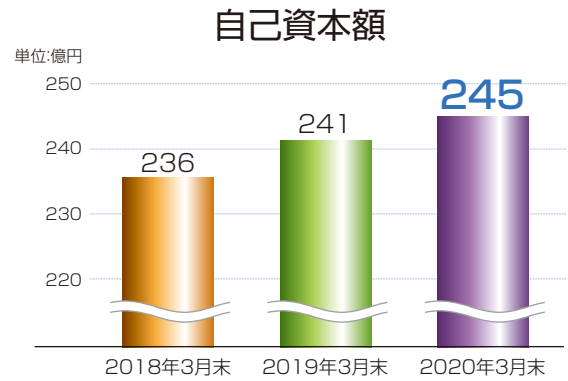
■ 当期純利益		(単位:億円)		
	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末	
当期純利益	5.3	4.9	4.3	
前期比増減	△0.3	△0.4	△0.6	

※記載金額につきましては、単位未満を切り捨てて表示しております。
また、パーセント表示につきましては、小数点以下3位を切り捨てし、小数点以下2位まで表示しております。

3 自己資本比率・自己資本額



■ 自己資本比率 (単位:%、ポイント)			
	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末
自己資本比率	20.05	18.80	18.45
前期比増減	△1.21	△1.25	△0.35

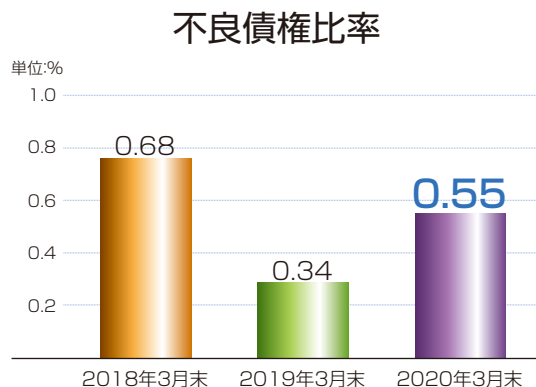


■ 自己資本額 (単位:億円)			
	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末
自己資本額	236	241	245
前期比増減	4	5	3

自己資本額は、利益の積み上げにより、245億円(2019年3月末比3億円増)となりました。

自己資本比率は、資産構成の変動等により、18.45%(同0.35ポイント低下)となりましたが、国内基準(4%)・国際基準(8%)とも大きく上回り、引き続き健全経営を維持しております。

4 金融再生法に基づく不良債権と保全の状況

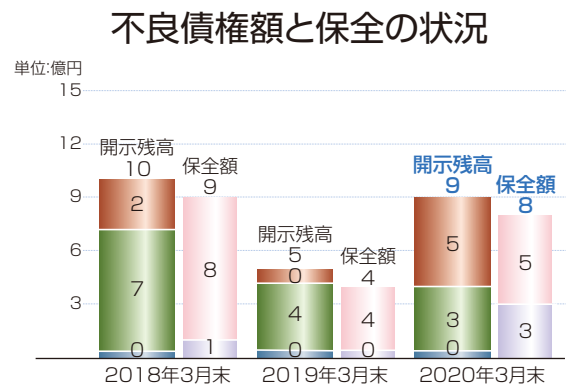


■ 不良債権比率 (単位:%、ポイント)			
	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末
不良債権比率	0.68	0.34	0.55
前期比増減	0.03	△0.34	0.21

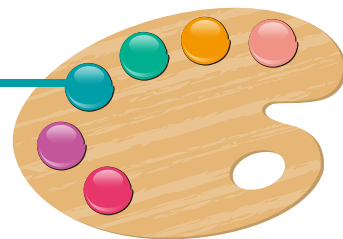
不良債権額は9億円(2019年3月末比3億円増)となりました。

総与信額に占める割合(不良債権比率)は0.55%(同0.21ポイント上昇)となりましたが、引き続き貸出資産の健全性を維持しました。

また、保全率(不良債権の保全割合)は92.00%となり、不良債権への備えは万全となっております。



■ 不良債権額と保全の状況 (単位:億円、%)			
	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末
不良債権額	10	5	9
前期比増減	1	△5	3
保全額	9	4	8
保全率	89.20	85.64	92.00



道の駅「遠軽 森のオホーツク」へのATM設置

2019年12月22日、遠軽町まで延伸となった高規格道路の開通にあわせ、道の駅「遠軽 森のオホーツク」がオープンしました。道の駅は、北海道では初となるスキー場ロッジを併設しており、建物2階のロッジからスキー場に直接アクセスできるほか、オフシーズンにはジップラインやツリートレッキングなど様々なアクティビティを導入する計画もあり、子供から高齢者まで1年を通して楽しめる施設となっております。

道の駅1階には、売店やフードコートのほか、当金庫の店外ATMも設置されておりますので、遠軽にお越しの際は、ぜひご利用ください。



(道の駅「遠軽 森のオホーツク」開館式)

【ATM取り扱い内容】

(稼動日)
平日、土曜日、日曜日、祝日、年末休業日、正月三が日
(稼動時間)
午前9時～午後6時
(店外ATM)



TKC北海道会との覚書締結式

当金庫では、お客様の円滑な資金調達を支援するためにTKC北海道会との業務提携を行い、TKCモニタリング情報サービスの取り扱いを開始いたしました。このサービスの開始により、TKC会員事務所が関与先企業の法人税等を電子申告した場合、金融機関へ紙で提出していた決算書等を電子データで提出することが可能となりました。



3出張所の窓口営業時間変更

当金庫は、人口減少に伴い来店客数が減少するなか、業務効率化を図り、地域金融機関として店舗網を維持するため、2020年3月2日から本店西町出張所、丸瀬布支店白滝出張所及び佐呂間支店若佐出張所の窓口営業時間を「平日午前9時から正午まで」に変更いたしました。



向陽園



アート活動支援室ぴかり

カラフルなデザインが楽しい 三沢隆さんのちぎり絵

本誌の表紙を飾るのは、障がいのある方々に「毎日楽しく面白く生活してもらう」ための生活支援を行っている施設「向陽園」の入所者さんたちによるアート作品。

今回は、ユニークな色彩の組み合わせが楽しい三沢隆さんの手がけたちぎり絵「春探し」です。最初は「絵を描くのは恥ずかしい」と表現活動を躊躇していた三沢さんですが、ちぎり絵と出会ったことで運命が一変。70歳後半から制作をし始め、90歳になった現在まで多くの作品を創り上げて、さまざまなアート展でも評価されています。

気に入った色彩と絵柄の和紙を細かくちぎって、思い思いのカタチに貼り付けていく作業工程が楽しいという三沢さん。現在は、そのキャンパスを画用紙から壁紙のロールへと変化させ、より大きなサイズの作品を手がけるようになりました。また、時間があればミニサイズの台紙にちぎり絵を描き、職員や来客へプレゼントするなど、まさに三沢さんのライフワークとなっているようです。

社会福祉法人 北光福祉会
障がい者支援施設 向陽園
所在地：紋別郡遠軽町生田原安国347番地2
TEL：0158-46-2525
FAX：0158-46-2277

2021年3月までの 遠軽地方イベントカレンダー

開催時期	イベント名称等	開催地
7月中旬	屯田七タまつり(花火大会)	湧別町
	大雪山トレイルジャーニー	遠軽町(白滝)
7月下旬	湧別サロマ湖龍宮えび・ホタテまつり	湧別町
8月中旬	ふるさと大好き盆踊り	遠軽町
8月下旬	アンジくんのふるさとまつり(花火大会)	遠軽町(白滝)
	コスモス開花宣言花火大会	遠軽町
9月上旬	かぼちゃまつり「シンデレラ夢2020」(花火大会)	佐呂間町
9月中旬	太陽の丘コスモスフェスタ	遠軽町
	えんがる物産まつり	遠軽町

開催時期	イベント名称等	開催地
9月下旬	湧別町産業まつり	湧別町
10月上旬	2020サロマ大収穫祭	佐呂間町
	えんがるハロウィーンイベント	遠軽町
12月中旬	白滝大雪クロスカントリースキー大会	遠軽町(白滝)
1月上旬～3月上旬	山彦の滝ナイトツアー	遠軽町(丸瀬布)
2月下旬	湧別原野オホーツククロスカントリースキー大会	遠軽町・湧別町
3月上旬	FISファーイーстокップ	遠軽町

※各イベントの詳細な開催時期、場所等については、各町の観光協会等にご確認ください。